

# 平成26年度の 主な事業報告

## 社会福祉法人けやきの村

### 社会福祉事業

#### 第1 施設の運営管理

施設利用者の基本的人権を尊重し、施設環境の保全に努め、施設利用者が生活の場として快適な日々が過ごせるよう努めました。

##### I. 施設内外の環境及び備品等の整備

###### ①けやきの村

- 旧館廊下網戸取付工事
- ナースコール設備ハンディナー増設
- 空調機GHP室外機等修理
- 太陽光発電設備整備工事
- 平成26年度福島県再生可能エネルギー導入等による防災拠点支援事業)
- 太陽光パネル点検用タラップ取付工事
- 通所用ロッカー購入(2台)
- 送迎用車再購入(中古車2台)
- リフト付き車両1台(日本財団補助事業)
- パソコン更新(リース契約、デスクトップ4台、ノート15台)
- 液晶テレビ寄贈(福島市市民懇話会・パナソニックAVCネットワーク労働組合様)

###### ②青松苑

- パソコンネットワーク及びシステム更新
- 厨房配膳棚修繕工事
- 職員浴室ガス給湯器交換修理
- 給排水設備、井戸揚水ポンプ等修理
- ギャジベット購入(2台)
- 二槽式洗濯機寄贈(福島市市民懇話会・パナソニックAVCネットワーク労働組合様)

###### ③静心園

- 空調機GHP室外機修理
- 利用者用大便器取替工事
- 居室ベランダ側カーテン更新
- 短坂山湧水配管布設工事
- ベッド周リカーテン更新
- 薬注ポンプ取替工事
- ストレッチャースター購入
- 乗せ換え装置付電動ストレッチャー購入
- 厨房用冷凍冷蔵庫更新
- キッズコーナー購入
- パソコン更新(デスクトップ3台、ノート6台)
- 3モーターギャジベット更新(1台)
- コーヒーマーカー、フードプロセッサー、ファイバーミキサー寄贈(福島市市民懇話会・パナソニックAVCネットワーク労働組合様)
- 利用者用冷凍冷蔵庫寄贈(政本健治様)

###### ④桃の里

- 浄化槽排水ポンプ交換修理
- エアコン室外機修理
- 送迎用車いす購入(3台)
- 3モーターギャジベット購入(1台)
- ブルーレイレコーダー寄贈(福島市市民懇話会・パナソニックAVCネットワーク労働組合様)

#### II. 消火避難訓練及び防災設備等の点検等

- 毎月1回火災を想定しての避難訓練の実施、また地震、水害等を想定した避難訓練を実施し、迅速・適切な避難行動がとれるよう努めました。
- けやきの村と青松苑の合同および静心園において、地域の方々および消防署、消防団、関係団体の代表者と施設職員による総合防災対策協力者懇談会を開催し、非常事態発生時に備え協力体制の強化を図りました。
- 年2回消防設備法定点検を実施しました。
- 飯坂消防署による防災設備等の立入検査ならびに夜間防火管理体制検証を受けました。
- コンセントのたこ足配線や線ごみ等による自然発火を防止するため、居室内のコンセントの点検と電化製品の配線等の点検を実施しました。

#### III. 事故防止の徹底

- 利用者がそれぞれの施設・事業所において安心・安全な生活が送れるよう、ヒヤリ・ハット(インシデント)、事故(アクシデント)報告書による未然防止や再発防止に努めました。

	件数	内					
		転倒	外傷	破損	服薬	火傷	その他
けやきの村	52	33	7	3	—	—	9
青松苑	40	20	4	—	4	—	12
静心園	159	47	13	—	19	—	80
ヘルパーステーション(居宅介護・訪問介護)	1	—	—	—	—	—	1
指定通所介護事業所	4	4	—	—	—	—	4
指定居宅介護支援事業所	—	—	—	—	—	—	—
飯坂北地域包括支援センター	—	—	—	—	—	—	—
合	256	97	24	3	23	—	106

- ②に記載の件数うち、平成25年3月11日付24自第4657号福島県障がい福祉課長名で通知のあった事故に該当する事故件数 0件
- ③事故防止のため、建物内の巡視を日常的に実施し、危険箇所に危険物の早期発見に努め、整理整頓、居住環境の整備に努めました。
- ④介護中の事故の絶無に努めました。
- ⑤安全運転管理者の指導のもと、交通事故防止に努めました。

#### IV. 大規模災害時の防災対策

- ①大規模災害の発生に備えて、非常電源の保守点検、食料品など非常備蓄品の計画的な購入(4日分を備蓄)、避難訓練の実施等、有事に備えました。
- ②福島市内で大規模な災害が発生した際、災害時要援護者が避難する場所として「災害発生時における福祉避難所の指定に関する協定」を平成24年2月に福島市と締結しました。平成26年度においては、福島県主催の「広域災害福祉支援ネットワークに関する講演会」(平成

社会福祉法人けやきの村は、ノーマライゼーションの理念と利用者の意思決定のプロセスを大切にするとともに、社会福祉法第3条に規定する「福祉サービスの基本理念」、同第4条の「地域福祉の推進」及び第5条の「福祉サービスの提供の原則」を基本とした「経営理念」、また中・長期計画としての「経営方針」・「福祉ビジョン」、さらには職員が利用者本位の質の高いサービスの提供と開発に努め、社会福祉の推進と福祉サービス利用者の自己実現をめざすための「職員行動規範」を遵守するとともに、利用者の福祉向上を至上命令とし、「職員の意識改革」・「仕組み、体制の総点検」・「指示系統の徹底」・「意思・意識の共有」を継続して推進しました。

平成26年度においても、福島県の東北保健福祉

圏域における障がい者福祉の中核的な役割を果たすべく、けやきの村、青松苑および静心園の3ヶ所の障害者支援施設を中心に日中活動の場としての生活介護事業、就労移行支援事業および就労継続支援B型事業、在宅サービスとして短期入所事業及び居宅介護事業、生活の場としての施設入所支援事業、サービス利用に係る特定相談支援事業等を実施するとともに、高齢者福祉においても飯坂北地域の福祉拠点としてデイサービスセンター指定通所介護事業所、指定居宅介護支援事業所、福島市飯坂北地域包括支援センターと訪問介護・居宅介護を行うけやきの村ヘルパーステーションが、在宅高齢者等への福祉サービスを提供するため、事業計画に基づき事業を実施しました。

26年8月22日開催)や「福祉避難所の運営に関する研修会(平成26年9月6日開催)」に出席し、福祉避難所として開設を要請された場合の施設側の対応について理解を深めました。

③全国身体障害者施設協議会東北ブロック身体障害者施設協議会に加盟している51施設(けやきの村、静心園が加盟)が締結した物質・人的支援に係る防災協定に基づいて平成27年2月12日に「防災シミュレーション」を実施しました。

#### 第2 地域の在宅要援護高齢者等に対するサービスについて

デイサービスセンター指定通所介護事業所・指定居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・ヘルパーステーションにおいてそれぞれの業務を実施し、地域の在宅要援護高齢者等の福祉の向上に努めました。

##### I. デイサービスセンター指定通所介護事業所

介護を受ける認知症や疾病等により身体が虚弱、または生活上、精神上の障害により日常生活を営むのに支障がある高齢者および障害者を対象として、看護職員や生活相談員および介護職員が、健康状態の確認、食事、入浴、日行動作訓練、レクリエーションを家庭での生活の一部として行い、安心と信頼のきめ細かいサービスの提供に努めました。

☆利用状況	利用実日数	286日
利用延べ人員	5,188人(前年度比 +4%)	
平均利用者数	19.9人(前年度比 +4%)	
ホリデー平均	2.8人(前年度比 +4%)	

##### II. 指定居宅介護支援事業所

介護保険の基本理念である「高齢者の自己決定の尊重」・「自分らしい生活の継続」および「自立支援」を基本として、常に利用者の意向を踏まえ、自立支援に向けた居宅サービス計画を作成し、そのプランに従ってサービスが提供されるよう多様な事業者と調整し、利用者やその家族の多様な希望や要望に対応するよう努めました。また、地域包括支援センター、病院、行政等関係機関との連携を密にして、公平中立な立場で適正な居宅サービス計画の提供が行えるよう事業所間連絡調整を充実させ、利用者の選択に基づいた支援に努めました。

ケアプラン作成	1,421件(前年度比+12%)
認定訪問調査受託	244件(前年度比 -6%)

##### III. 飯坂北地域包括支援センター

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、高齢者が住み慣れた地域で、尊厳のある暮らしを生活を送れるよう、公正・中立な機関として、地域の高齢者等の心身の健康の保持および生活の安定のために、地域の保健・医療・福祉サービスやインフォーマルなど多様な社会資源を適切に利用できるよう支援するとともに、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括かつ継続的に支援することに努めました。

###### ①総合相談支援事業

相談件数	3,101件(前年度比+12%)
サービス担当者会議	228回(前年度比-17%)
連絡調整	1,229回(前年度比-20%)

###### ②介護予防ケアマネジメント事業

介護予防プラン作成	22件(前年度比+19%)	
介護予防教室の開催	55回(前年度比-14回)	
住宅改修プラン作成	4件(前年度比+3件)	要介護高齢者等住宅改修助成事業

###### ③包括的・継続的ケアマネジメント事業

北方地域ケア会議の開催	3回(前年度比+1回)
地域ケア会議(単独)	3回(前年度比+2回)

###### ④権利擁護事業

虐待への対応	2件(前年度比-1件)
消費者被害への対応	被害予防のための教室を1回開催。その他随時相談
成年後見制度、日常生活自立支援	制度活用1件。その他随時相談

###### ⑤介護予防支援業務

ケアプラン作成	1,308件(前年度比-2%)
---------	-----------------

#### IV. ヘルパーステーションけやきの村

高利用者が居宅において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、当該利用者の身体その他の状況およびその置かれている環境に応じて、入浴・排せつ及び食事等の介護、調理・洗濯及び掃除等の家事ならびに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般の援助の適切かつ効果的な実施に努めました。

ヘルパーステーションけやきの村サービス提供内容					
介護保険			障害福祉サービス		
延べ利用者数	派遣回数	稼働時間	延べ利用者数	派遣回数	稼働時間
635名	6,870回	5,212時間15分	24名	241回	370時間20分
前年度比 +2.0%	前年度比 +2.4%	前年度比 +1.6%	前年度比 -3.5%	前年度比 -4.0%	前年度比 -2.8%

#### V. けやきの村指定特定相談支援事業所

サービス等利用計画の作成により障害福祉サービス利用者の自立した生活を支え、障害者の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントの手法によるきめ細かい支援に努めました。

	契約者数
けやきの村利用者	25名
青松苑利用者	20名
静心園利用者	39名
在宅障害者	18名
合	計102名